

雑 信

- 一、有賀喜左衛門著作集Ⅱが五月一〇日刊行されました。この巻は例の石神のモノグラフ「南部二戸郡石神村に於ける大家族制度と名子制度」全部を「前編」として収録していると共に、新たに書きおろされた「後篇」として、その戦後版の調査結果を「後篇一（昭和三三年）」、「後篇二（昭和四一年）」として収録しています。五二六頁（本文）に加えて、索引等二七頁を合せ、写真、出版図表等も大幅に増補されたものです。未来社、定価二、八〇〇円、編者（東京教育大、中野）扱いで二割引（送料共）、二、二四〇円を現金封筒で申込まれれば送本させます。
 - 二、及川宏「同族組織と村落生活」、喜多野清一編、並びに解説、例の荒沢村のモノグラフの全部、および村落社会学関係の論文数篇を所録しています。勿論「同族組織と婚姻及び葬送の儀礼」を含んでいます。未来社、定価二、五〇〇円、有賀のⅢ同様にお考え下さって送金あり次第送本致させます。
 - 三、鈴木栄太郎著作集、日本農村社会学原理の全部を含む、の計画が、笹森秀雄・布施鉄治・藤木三千人などの村研会員諸氏の手で進められています。
- （※右のような雑信記事への投稿を募集します。）